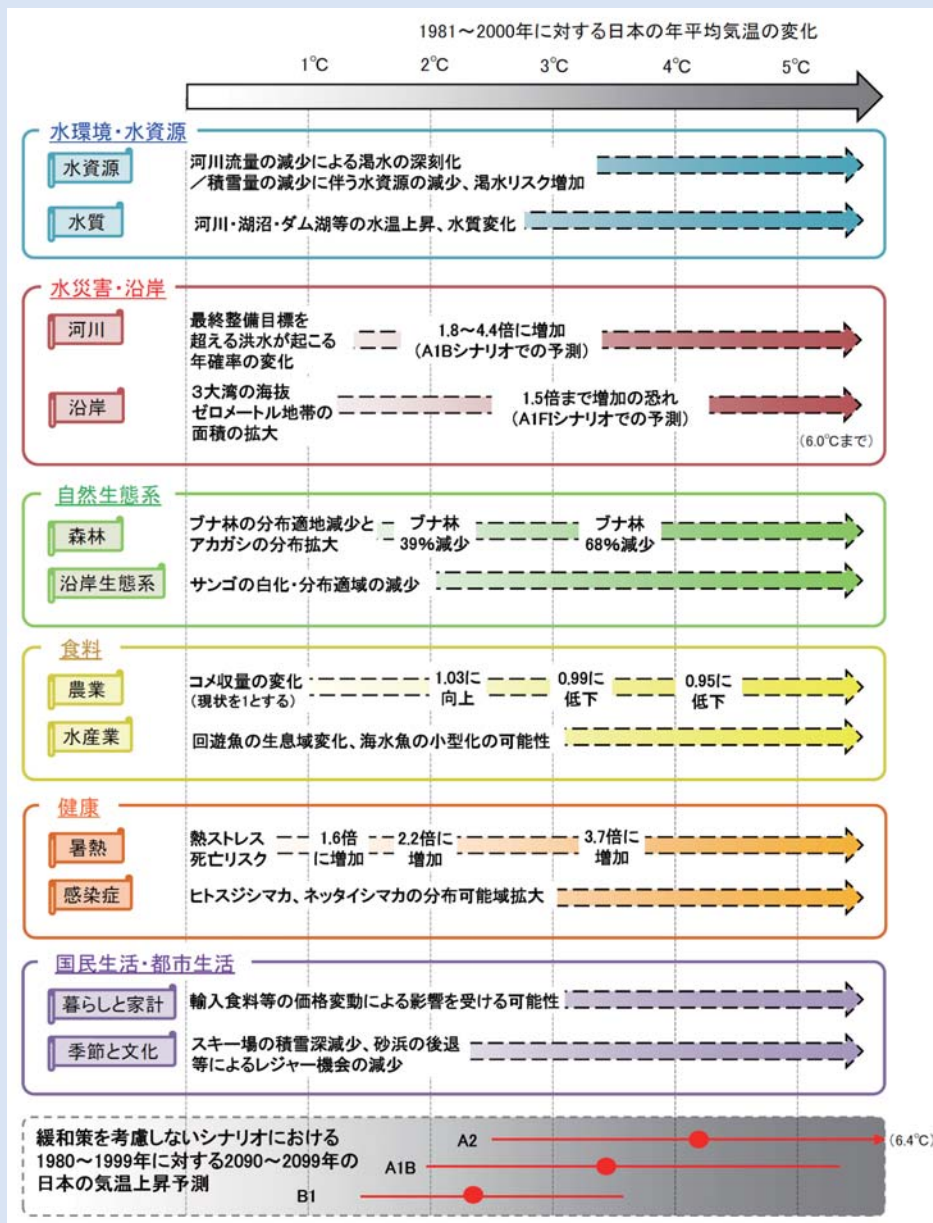




日本における平均気温変化に伴う影響の事例

矢印は気温上昇に伴い影響が継続することを示す。文章の左端がその影響が開始するおおよその気温上昇のレベルを示すように、事項の記述が配置されている。 出典 16 より

参考文献

- IPCC、2007：IPCC（気候変動に関する政府間パネル）第4次評価報告書
- WMO、2012：WMO 温室効果ガス年報第8号（気象庁訳）
- IPCC、2000：IPCC 排出シナリオに関する特別報告書
- 気象庁、2012：気候変動監視レポート 2011
- 気象庁、2013：地球温暖化予測情報第8巻
- 文部科学省、21世紀気候変動予測革新プログラム、2010：平成21年度研究成果報告会要旨集
- 気象庁、2008：地球温暖化予測情報第7巻
- 立川康人、滝野晶平、藤岡優子、萬和明、キムスミン、椎葉充晴、2011：気候変化が日本の河川流量に及ぼす影響の予測、土木学会論文集 B1（水工学）、Vol.67, No.1, pp.1-15.
- 国土交通省水管理・国土保全局、2011c：「平成22年度水害統計」
- 森信人、志村智也、安田誠宏、間瀬肇、2010：地球温暖化に伴う極大波高の将来変化予測、土木学会論文集 B2（海岸工学）、Vol.66, No.1.
- 国土交通省、2008：水災害分野における地球環境温暖化に伴う気候変化への適応策のあり方について（答申）（平成20年6月社会資本整備審議会）
- 環境省、2012：財団法人自然環境研究センター、平成23年度生物多様性評価の地図に関する検討調査業務報告書（14-①ニホンジカの分布とその拡大予測）
- Yara, Y., M. Vogt, M. Fujii, H. Yamano, C. Hauri, M. Steinacher, N. Gruber and Y. Yamanaka, 2012：Ocean acidification limits temperature-induced poleward expansion of coral habitats around Japan, Biogeosciences, 9, 4955-4968. より一部抜粋
- 渡邊朋也、2012：「農業生産への気候変動の影響はどの程度か？どう対応するか？農林水産業は気候変動にどう対応するか？」～農林水産省委託プロジェクト研究「気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のための技術開発」研究成果発表会～、要旨集、11-16.
- 水産庁・水産総合研究センター、2012：「平成24年度我が国周辺水域の資源評価」の公表について <http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/signen/121107.html>, 平成24年度魚種別系群別資源評価（52魚種84系群）<http://abchan.job.affrc.go.jp/digests24/index.html>
- 温暖化影響総合予測プロジェクトチーム、2009：地球温暖化「日本への影響」―長期的な気候安定化レベルと影響リスク評価―

※本報告書の図表・写真等の引用に際しては、使用にあたり許諾申請が必要なものもあります。

企画・監修／文部科学省 気象庁 環境省
編集／一般財団法人 日本気象協会
問い合わせ先／環境省 地球環境局

本パンフレットの詳細にご関心のある方は、下記ウェブサイトに掲載されている気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート「日本の気候変動とその影響（2012年度版）」2013年3月 文部科学省 気象庁 環境省をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/earth/ondanka/knowledge.html>